

奈良県指定文化財(彫刻・建造物)の「災害対策等現況調査」調査票

調査日	2017年	8月	20日	記入者	中辻安以子
調査者名	亀田	鈴木	中川邦	中辻	水間

調査対象先	十輪院(真言宗醍醐派)				
所在地	奈良市十輪院町27			電話番号	0742-26-6635
代表者 調査対応者	橋本純信住職				
対象文化財	彫刻	県指定:	1件	国宝:	件
	建造物	県指定:	1件 1棟	国宝:	1件 1棟
				重文:	2件
				重文:	2件 2棟

地震対策

①対策の現況	<input type="radio"/> A:実施済 <input type="radio"/> B:一部実施済 <input checked="" type="radio"/> C:未実施	
② ①の回答が A、Bの場合	対策の経緯、 内容	
	今後の予定	
	要望	
③ ①の回答が Cの場合	実施して いない理由	<input checked="" type="checkbox"/> 対策の必要がない <input type="checkbox"/> 資金が足りない 地盤が大変固い事。本堂は棟、軒、床が低く安定感のある建物で <input checked="" type="checkbox"/> ある。御影堂はS51年の解体修理で、屋根を銅板葺きにして軽く なった。(元々は檜皮葺、そして瓦葺きになっていた。)
	今後の予定	特になし。
	要望	特になし。

防火対策

①対策の現況	<input checked="" type="radio"/> A:実施済 <input type="radio"/> B:一部実施済 <input type="radio"/> C:未実施	
② ①の回答が A、Bの場合	対策の経緯、 内容	平成4年に防火設備設置。地下にドレンジャー(防火銃)数か所、防火水槽、熱感知器設置。
	今後の予定	特になし。
	要望	住宅密集地の為、近隣火災時に類焼が懸念される。(特に夜間、強風時)
③ ①の回答が Cの場合	実施して いない理由	<input type="checkbox"/> 対策の必要がない <input type="checkbox"/> 資金が足りない <input type="checkbox"/> その他( )
	今後の予定	
	要望	

奈良県指定文化財(彫刻・建造物)の「災害対策等現況調査」調査票

調査対象先

十輪院(真言宗醍醐派)

獣害・白アリ等の対策

① 獣害等被害	<input checked="" type="radio"/> A: 経験あり	<input type="radio"/> B: 経験なし
② ①の回答が Aの場合	どのような被害か	以前にイタチがお供え物をかじったり、鹿が境内の南天の実を食べた程度。
③ 今後	今後の予定、要望	十年に一度、定期的にシロアリ駆除を実施している。

国宝の本堂



重要文化財の 南門



柱間の上部にある墓股(かえるまた)



御影堂の地下の霊廟



県指定文化財の 御影堂



【調査票記入者(中辻安以子)の感想】

奈良町の住宅密集地に位置しており、近隣火災(延焼)時が心配される。地震に関しては、調査で地盤が固い事が判明しており安定感のある建物である故、比較的安心出来るのではないかとと思われる。